

053（ゼロごみ）大作戦 ～ステージ4～ 全37事業 総括

(平成27年4月1日から平成28年3月31日まで)

- 目標：053（ゼロごみ）大作戦に参加した市民 8万 ⇒ 85,919人（8万人達成）
- ・道内主要都市として初のリサイクル率 30% ⇒ 集計中

テーマ1 みんなでチャレンジ！ごみ減量とリサイクル

事業名	実施内容	取組状況	参加人数
レジ袋辞退率の調査と再啓発	主要スーパーにおけるレジ袋の辞退について調べ、店舗等でオリジナルマイバッグを活用した啓発イベント等の再啓発を実施	平成27年5月 530の日啓発イベント実施 会場(伊弉小牧店) 参加人数210人 平成27年6月 辞退率調査 ⇒協定締結先の辞退率平均87.7% 平成28年3月 事業者1社と協定締結 ※平成28年3月31日現在締結事業者 8社 「環境にやさしいライフスタイルの確立に向けたレジ袋削減に関する協定」事業者、市、伊弉小牧消費者協会の3者による締結	210
ごみ処理施設及び053企業見学会	夏休みの親子連れを対象に、沼ノ端クリーンセンターやリサイクルごみの再生工場等の見学会を実施	実施日 平成27年7月28日(火) 見学場所 沼ノ端クリーンセンター ほか 参加人数 30名 移動方法 大型バス 対象 小学生と保護者	30
	家庭から出るごみのゆくえと、天然ガスの地産地消、CO2の活用など環境にやさしい生産システムの見学会を実施	実施日 平成27年8月26日(水) 見学場所 沼ノ端クリーンセンター ほか 参加人数 57名 移動方法 大型バス 対象 伊弉小牧市立清水小学校4年生2クラス	57
3きりエコクッキング	食材を無駄にしない調理法等を学ぶクッキングショーを開催	実施日 平成27年11月28日(土) 内容 星澤幸子VS残りものクッキングバトル！ ～冷蔵庫の残りもの活用で一本！～ 会場 グラントホテルニュー王子 参加人数 市民166人(当初予定人数 100人) 周知方法 ポスター、チラシ	166
古本リユース事業	読み終えた文学作品、児童書、実用書などを市民が自由に持込みや持出しをすることができる「053（ゼロごみ）リユース文庫」を開設	蔵書数 平成27年 6月 6日開設時 1,322冊 平成28年 3月31日現在 1,977冊 利用者数 959人	959

効果検証

本のリユース数

⇒ 平成27年度持ち出し冊数 2,015冊



「053リユース文庫（リサイクルプラザ 伊弉小牧）」

事業名	実施内容	取組状況	参加人数
事業系ごみ多量排出事業所への減量啓発	多量排出事業所に対して、排出状況調査、助言等を実施	<p>会社訪問 実施日 平成27年10月7日～11月2日 対象事業所 月平均3t以上の多量排出事業所のうち上位10社（協力従業員数2,442人）</p> <p>アンケート調査 実施日 平成27年10月16日 対象事業所 月平均1t以上の排出事業所171社 回答数 86社</p>	2,442
堆肥化普及講習会等による生ごみの減量啓発	生ごみ堆肥化講習会を各地域において実施	<p>生ごみ堆肥化講習会 実施日 平成27年 4月18日（土）会場本庁舎 平成27年 5月16日（土）会場本庁舎 平成27年 6月11日（木）会場のぞみコミュニティセンター 平成27年 7月11日（土）会場リサイクルプラザ 苫小牧 平成27年 8月30日（日）会場リサイクルプラザ 苫小牧 平成27年 9月12日（土）会場本庁舎 平成27年10月31日（土）会場本庁舎 平成27年11月21日（土）会場リサイクルプラザ 苫小牧 平成27年12月18日（金）会場リサイクルプラザ 苫小牧 平成28年 1月21日（木）会場豊川コミュニティセンター 平成28年 2月26日（金）会場住吉コミュニティセンター 平成28年 3月25日（金）会場本庁舎 参加人数 213人 ※平成28年11月～ 新堆肥化方法（新かた式：雑と生ごみを土のう袋で発酵させて堆肥をつくる方法）を紹介</p> <div style="border: 2px solid black; padding: 5px;"> <p>効果検証 平成27年度講習会 12回 参加人数 213人 (参考:26年度 5回 101人) ⇒ 約2.1倍↑</p> </div>	213
リサイクルプラザ啓発事業	リサイクルプラザ機能、各事業の拡充	<p>リサイクルプラザ事業の拡充 エコ石けん作りの普及、拡大～冷製法（外部から過熱しない方法）の導入により対象年齢の引下げ実施（中学生以上⇒小学4年生以上に引き下げ） 実施回数 14回 参加人数 360人 (参考：26年度 参加人数124人) 未修理家具の提供 実施日 平成27年6月3日～30日 利用人数 119人</p> <p>体験教室参加人数（エコ石けん作り含む） <u>897人</u> (参考：26年度体験教室参加人数 1,096人) 施設見学団体人数 <u>1,889人</u> (参考：26年度施設見学団体人数 1,735人)</p> <div style="border: 2px solid black; padding: 5px;"> <p>効果検証 平成27年度リサイクルプラザ 苫小牧来館者数 29,228人 (参考:26年度 23,593人) ⇒ 約1.2倍↑</p> <p>平成27年度再生品販売数 1,532点 (参考:26年度1,260点) ⇒ 約1.2倍↑</p> <p>平成27年度再生品販売金額 1,894,500円 (参考:26年度1,643,200円) ⇒ 約1.2倍↑</p> </div>	2,786 (家具購入・拠点回収利用者等は含まず)



「リサイクルプラザ 苫小牧団体見学」

事業名	実施内容	取組状況	参加人数
リサイクルボックス設置事業	市民の利便性向上を図るため、公共施設に設置する資源物回収拠点のリサイクルボックスの設置を拡大	<p>新設 平成27年12月15日 住吉コミュニティセンターに設置</p>  <p>「リサイクルボックス（住吉コミュニティセンター敷地内）」</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>効果検証 平成28年3月31日現在設置数 8か所 (参考:平成27年3月31日現在 7か所) ⇒ 1か所増↑</p> </div>	-
廃食油拠点回収事業	回収拠点の増設	<p>新設 平成27年7月24日 1箇所設置 (場所 マックスパレ沼ノ端店) 平成27年8月28日 1箇所設置 (場所 マックスパレ弥生店)</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>効果検証 平成28年3月31日現在拠点数 12か所 (参考:平成27年3月31日現在 10か所) ⇒ 2か所増↑ ※但し、コープさっぽろは、市内全店頭にて独自回収</p> </div>	-
蛍光管拠点回収事業	新たに開店する店舗に拠点増設検討	<p>新設 平成27年7月29日 1箇所設置 (場所 DCMホームック沼ノ端店) 平成27年9月2日 1箇所設置 (場所 DCMホームック苫小牧弥生店)</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>効果検証 平成28年3月31日現在拠点数 12か所 ※店舗の撤退による減2か所、新設2か所 (参考:平成27年3月31日現在 12か所)</p> </div>	-
古着古布回収事業	古着・古布の拠点回収の拡充	<p>勇払公民館新設（H28.4.1～）準備、回収対象の拡大（H28.4.1より綿50%以上の回収に加え、その他の布類の回収開始）準備 ※平成28年3月31日現在拠点数 7か所</p>	-

事業名	実施内容	取組状況	参加人数
集団回収促進事業	資源回収団体奨励金制度の実施、回収団体関係者への啓発として視察研修を年1回実施	平成27年度助成団体数 221団体 登録団体視察研修 実施日 平成27年11月11日(水) 研修場所 リサイクルプラザ小牧、明円工業(株) 参加人数 31人(当初予定人数 40人) 効果検証 平成27年度助成団体数 221団体 (参考:26年度 217団体) ⇒ 4団体増 平成28年3月31日現在登録団体数 244団体 (参考:平成27年3月31日登録団体数 243団体) ⇒ 1団体増	252
生ごみ堆肥化容器等購入助成事業	生ごみ堆肥化容器購入に対する助成	生ごみ堆肥化容器 購入助成数 103個 効果検証 平成4~27年度 累計 9,462個 電動生ごみ処理機 購入助成数 22台 効果検証 平成13~27年度 累計 433個	125
リサイクルハウス設置助成事業	資源回収登録団体に、リサイクルハウスの設置助成を実施	平成27年7月27日 資源回収登録団体247団体に 募集案内文書送付 設置助成団体数 5団体 ※平成28年3月31日現在設置助成数 35か所	5
テーマ1 参加人数 計			4,459

テーマ2 みんなでまもろう！ごみ出しルール

事業名	実施内容	取組状況	参加人数
次世代市民に向けた出前講座等の開催	次世代を担う児童・生徒に、ごみ減量と分別、リサイクルについて出前講座を実施  「出前講座(小学校)」	平成27年4月23日 小中学校校長会会議にて案内 平成27年8月13日 小中学校に再案内 開催数 14校で23回開催 参加人数 1,368人 効果検証 平成27年度次世代市民参加人数 1,368人 (参考:26年度 176人) ⇒ 約7.8倍 【キッズタウン】出展 実施日 平成27年10月4日(日) 参加人数 47人(当初予定人数48人)	1,415

事業名	実施内容	取組状況	参加人数
転入者に対する ごみ分別排出ルールの周知と相談会 開催	苫小牧市への転入者を対象とし、分別方法がわからないことによる不適正排出の未然防止と適正排出の促進を目的とし実施	実施日 平成27年3月25日から4月10日まで (土日を除く計13日) 会場 本庁舎 中央ホール 参加者数 598人 実施期間終了後は、住民課にて、転入者に「クリーンとまこまい」とごみ袋の試供品を窓口で直接配付 (参考：平成28年3月22日から4月8日まで、土日を除く計14日間)	598
共同住宅入居者 へのごみ排出マナーの啓発	共同住宅ごみステーションのパトロール、入居者へのパンフレット配布等を実施	平成27年5月27日(水) 共同住宅ごみ排出マナー改善対策協議会開催 三者合同パトロール(当初予定70か所) 実施日 平成27年9月7日～18日(26か所) 平成28年3月11日～31日(80か所)	-
ペットボトルキャップ取り外し等の再啓発	ペットボトルの排出状況調査、啓発実施 他の再啓発も併せて実施	【ペットボトル排出状況調査・指導】 平成27年5月～6月 ペットボトル排出状況を調査 平成27年8月 ペットボトルの排出の方法が徹底されていなかった排出事業者に指導 【再啓発】 広報とまこまいに排出方法再啓発記事掲載 5月号 缶・びん 6月号 生ごみ 7月号 プラスチック 8月号 ペットボトル 10月号 紙類 11月号 廃食油 12月号 古着・古布 1月号 小型電子機器 2月号 ごみ・資源の分別	-
事業所を対象とした分別や処理方法の講習会	事業所を対象とし、ごみ処理方法の啓発とさらなるごみ減量及びリサイクルの推進を図ることを目的とし実施	実施日 平成27年11月13日(金) 会場 苫小牧市労働福祉センター 対象者 市内の全ての事業所 参加人数 172人(137社)(当初予定人数200人)	172
共同住宅優良ごみステーション認定制度	排出状況の良い共同住宅のごみステーションを「優良ごみステーション」として認定	平成28年3月11日～ 制度について市民周知開始 平成27年度認定数 2棟 認定基準をクリアした排出状況が良好な共同住宅専用ステーションに対する認定証及び認定プレート作成  「認定プレート」	-
イベントごみ集積場 器材貸出制度の創設	町内会、自治会のイベントを対象とし、分別用のごみ箱、のぼり等、器材の貸出しを実施	平成27年6月11日(木) 各町内会に案内文書送付 平成27年6月15日(月) 受付開始 平成27年7月 広報とまこまいに掲載 イベント数 28回 イベント参加人数 20,811人	10,406 (飲食分5割)

事業名	実施内容	取組状況	参加人数
不法投棄監視カメラ等の設置	パトロールや啓発看板の設置では効果が得られない地域において、監視カメラ、周知看板等を設置	平成27年度 監視カメラ等5台設置済 効果検証 平成27年度パトロールによる不法投棄発見数 25件 (参考:26年度 51件) ⇒ 51.0%減↓	-
出前講座等による分別排出の啓発	各地域において分別排出の周知について出前講座を実施  「まちかどミーティング」	【出前講座】 平成27年5月12日 町内会連合会総会にて案内 平成27年8月 5日 各町内会に案内文書送付 講座開催 11件 参加人数 463人 効果検証 平成27年度参加人数(次世代市民除く) 463人 (参考:26年度 320人) ⇒ 約1.4倍↑ 【市民説明会】 内 容 ごみユネーション～更なる減量をめざして～ 実施日・会場 平成27年11月24日 (火) 沼ノ端コミュニティセンター 平成27年11月26日 (木) 高齢者福祉センター 平成27年11月27日 (金) のぞみコミュニティセンター 平成27年11月28日 (土) 住吉コミュニティセンター 平成27年11月30日 (月) 豊川コミュニティセンター 参加人数 40人 【まちかどミーティング】 内 容～ごみについてもう一度考えてみよう～ 実施日 平成27年8月～11月 (15地区) 参加人数 508人 【食べるたいせつフェスティバル】 実施日 平成27年9月26日 (土) 参加人数 500人 【みんなの消費生活展】 実施日平成27年11月21日～22日 参加人数 90人	1,601
折りたたみ式ごみステーションの普及	平成25年度より設置を進めており、カラス被害、不適正排出対策に一定の効果を得られていることから、設置箇所を拡大	平成27年度 280個設置 (参考:26年度 320個設置)	1,140 (280×約4世帯)
テーマ2 参加人数 計			15,332

テーマ3 みんなでめざそう！クリーンなまちづくり

事業名	実施内容	取組状況	参加人数
オープニングイベント	053大作戦～ステージ4～の啓発と参加をよびかけるオープニングイベントを開催	実施日 平成27年4月4日 (土) 会場 COCOTOMA 内 容 「園児による がんばるぞ宣言」、 「053フェア」による分別啓発 参加者数 255人	255
プラザまつり	幅広い世代に環境への関心やごみ減量・分別・リサイクルを呼びかけるイベントを開催	実施予定日 平成27年8月30日 (日) 会場 リサイクルプラザ 苫小牧 内 容 リサイクル自転車無料抽選会 生ごみ堆肥化講習会 手すきはがき作り など 参加人数 2,200人	2,200

事業名	実施内容	取組状況	参加人数
053講演会	有識者による分かりやすい内容で、ごみ減量とリサイクル推進の市民意識向上にむけた講演会を実施	実施日 平成27年10月31日(土) 会場 グランドホテルニュー王子 内容 ごみの『見える化』でごみは減る！ 講師 山谷修作(東洋大学経済学部教授) 参加者数 110人(当初予定人数 100名)	110
エンディングイベント	平成27年度最後の053(ゼロごみ)啓発事業として、ごみ減量と分別・リサイクルの推進を引き続き行うことをよびかけるイベントとして実施	【ファイナルイベント】 実施日 平成28年3月27日(日) 会場 苫小牧信用金庫本店 内容 「大作戦引継ぎセレモニー」「053(ゼロごみ)シアター」など 参加者数 210人	210
町内会等による環境美化活動助成金制度	ステーションパトロール隊の後継事業として、町内の清掃活動や、ステーション周辺の環境整備等、町内会や自治会と市が協働して行うことができるような環境美化活動に対し、助成金を交付	平成27年4月1日 要綱施行 活動計画書受付開始 平成27年8月14日 助成金交付開始 助成金交付済団体数 81団体 活動参加人数(大掃除人数を除く) 11,940人	11,940
ぼい捨て防止条例の改正と市民周知	クリーンアップサポーター制度を考慮した内容に改正し、条例の内容や、ぼい捨てについて市民周知を実施	ぼい捨て防止条例の改正 平成27年11月11日 廃棄物減量等推進審議会 平成27年11月27日 パブリックコメント募集 ～12月28日 平成28年2月 市議会定例会に議案提出 平成28年3月 ぼい捨て防止看板100枚作成、設置  <p>「ぼい捨て防止看板」</p>	-
近隣自治体と一般廃棄物処理相互支援協定の締結	災害時や施設故障時など、本市ごみ処理施設において、適正な処理が困難となる不測の事態にそなえ、近隣自治体と相互支援協定を締結	国が中心となり災害時の対応や災害廃棄物の適正処理体制の構築を進めているため、国、北海道などと連携しながら近隣自治体との相互支援協定に向けて取り組みを進める	-

事業名	実施内容	取組状況	参加人数
市職員への053講習会とボランティア清掃の呼びかけ	【053講習会】 市職員研修にて、ごみ減量と分別について講習を実施	新任係長職職員研修 実施日 平成27年5月29日 参加者数 39人 一般職課程研修 実施日 平成27年9月18日 参加人数 49人 実施日 平成27年10月28日 参加人数 55人 特別研修 実施日 平成28年2月9日 参加人数 72人	215
	【ボランティア清掃】 市職員に対し、ボランティア清掃実施についての呼びかけを行う	実施日 平成27年5月13日（水） 参加人数 43人（市環境衛生部職員等） 実施日 平成27年5月30日（土） 参加人数 250人（市職員） 実施日 平成27年10月27日（火） 参加人数 40人（市環境衛生部職員等）	333
企業市民へのボランティア清掃の呼びかけ	市内各事業所に対し、大掃除月間中に限らず、定期的なボランティア清掃実施への呼びかけを行う	ボランティア清掃呼びかけ訪問日 平成27年2月19日 苫東立地企業懇話会 平成27年6月10日 苫小牧地区協同組合等連絡協議会 平成27年6月18日 新明あけぼの企業連絡協議会 平成27年7月16日 公益社団法人 北海道宅地建物取引業協会苫小牧支部 平成27年7月14日～8月6日 苫小牧商工会議所各部会 ボランティア清掃 企業・各種団体実施数 125団体 参加人数（春・秋の大掃除月間を除く） 8,125人 効果検証 平成27年度参加人数 8,125人 （参考：26年度 2,991人）⇒ 約2.7倍↑	8,125
小中学校用副読本作成	小学4年生、中学1年生を対象に改訂版の配布	平成27年5月に配布 小学校 1,662冊 中学校 1,730冊 平成28年1月～3月 平成28年度配布用副読本の全編リニューアル	3,392
中心市街地の道路清掃	中心市街地（錦町、大町）の定期的な道路清掃を業務委託により実施	平成27年4月より業務委託 実施回数 40回 効果検証 清掃によるごみ回収量 ⇒ 平成27年度 398.7kg	40

事業名	実施内容	取組状況	参加人数
春と秋の053の日大掃除	春と秋の大掃除月間中の日曜日を053の日と定め、市内一斉の大掃除参加への呼びかけを実施	春のゼロごみの日 平成27年4月19日（日） 春の大掃除月間 平成27年4月19日～5月18日 参加人数 249団体、 <u>21,303</u> 人 （参考：26年度 224団体、18,488人） 秋のゼロごみの日 平成27年10月25日（日） 秋の大掃除月間 平成27年10月1日～10月31日 参加人数 214団体、 <u>17,890</u> 人 （参考：26年度 236団体、21,366人）	39,193
		効果検証 平成27年度春・秋参加人数計 39,193人 （参考：26年度 39,854人）	
ごみ拾い大作戦	市街地の清掃をとおして、環境美化への関心を高めるイベントを開催	実施日 平成27年10月18日（日） 内容 ごみ拾い大作戦！！ ～チームでゴミを撤去せよ～ 「ゼロゴミッション」 会場 柳町、明野新町、新開町周辺 参加人数 26チーム <u>115</u> 人（当初予定数 20チーム）	115
		効果検証 ごみ回収量 ⇒ 平成27年度 265.75kg	
テーマ3 参加人数 計			15,332
テーマ1・2・3 参加人数 合計			85,919

＜上記事業ほか、ごみ減量・分別啓発活動＞

啓発活動	実施内容	取組状況	参加人数
広報紙、新聞紙面、ポスター・リーフレットなどによる啓発活動	商店会、町内会、企業、学校などに啓発ポスターの掲示を依頼 各種イベント等にあわせてリーフレット等を配布し啓発 本庁舎にのぼりを掲示、職員外勤時大作戦ジャンパーの着用、大作戦名刺によるPR	ポスター掲示依頼枚数 1,459枚 リーフレット等配布数 4,423 【緑ヶ丘公園まつり】 平成27年5月10日（日） 来場者200人にリーフレット、ごみ減量啓発グッズ（コースターなど）配布 【ごみゼロの日（市内スーパー3店舗）】 平成27年5月30日（土） 各店舗来店者300人、計900人にリーフレット、ごみ減量啓発グッズ（コースターなど）配布 【苫小牧駒澤大学大学祭】 実施日 6月28日（日） 来場者200人にリーフレット、ごみ減量啓発グッズ（コースターなど）配布 【新・ご当地グルメグランプリ】 平成27年7月4日（土） 来場者600人にリーフレット、ごみ減量啓発グッズ（コースターなど）配布 【とまこまい港まつり】 平成27年8月7日～9日 来場者1,673人に啓発うちわ・ごみ減量啓発グッズ配布 【たるまえサフェスティバル】 平成27年9月12日（土） 来場者350人にリーフレット、生ごみ減量啓発グッズ配布 【3R推進北海道大会】 平成27年11月28日（土） 来場者100人にリーフレット配布 【成人式】 平成28年1月10日（日） 新成人400人に「祝成人 ごみ分別クイズ」付きティッシュを配布	ポスター・リーフレット等の配布は参加人数に含めず